

# インド準備銀行、政策金利の据え置きを決定 利下げを見送り、金融政策スタンスは中立を維持

インド準備銀行（RBI、中央銀行）は2月6日、政策金利を5.25%に据え置くことを全会一致で決定しました。RBIの動向、市場の反応および今後の見通しについて解説いたします。

## ➤ 市場予想通り、政策金利を据え置きを決定

### 金融政策の概要：

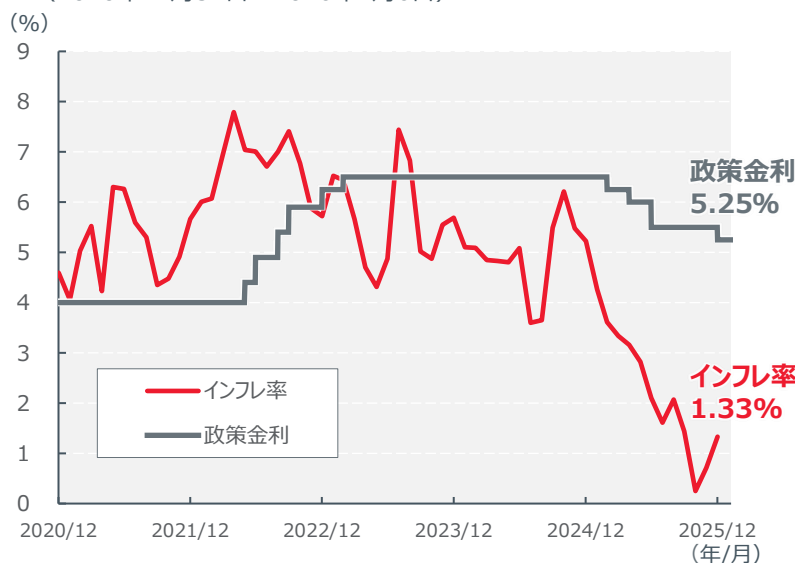
- RBIは2月6日に終了した金融政策決定会合で、政策金利であるレポ金利を現行の5.25%に据え置くことを決定しました。今回の決定は市場予想通りであり、金融政策委員会（MPC）は全会一致で決定しました。RBIは、昨年2月以降累計で125bps（1.25%）の利下げを実施しており、前回12月の会合でも25bps（0.25%）引き下げていました。
- 2025年11月のインフレ率（消費者物価指数（CPI）上昇率）は前年同月比+0.71%、12月は+1.33%と低水準となりました。RBIのインフレ目標（4%±2%）を下回る水準でした。RBIは2025年度（2025年4月～2026年3月）のインフレ率を2.1%と予想しており、現在の金利水準が適切であると判断した形です。

### 経済成長見通し：

- RBIは、2025年度の実質GDP成長率見通しを、前回の+7.3%から+7.4%へと上方修正しました。民間消費と設備投資が成長に大きくプラスに寄与しました。また、2026年度についても、第1四半期を+6.9%、第2四半期を+7.0%へと上方修正しました。
- 今後は、サービス業の持続的な拡大や、GST（物品・サービス税）の合理化、穏やかなインフレ環境などが民間消費を支えると予想されています。さらに、設備稼働率の高まりや、金融機関および企業の健全な財務状況、政府の継続的な公共投資なども追い風となり、勢いを維持すると予想されています。
- 加えて、サービス輸出は今後も堅調が期待され、米国との新たな貿易協定が追い風となる見込みです。

### 【政策金利\*とインフレ率\*\*の推移】

（2020年12月31日～2026年2月6日）



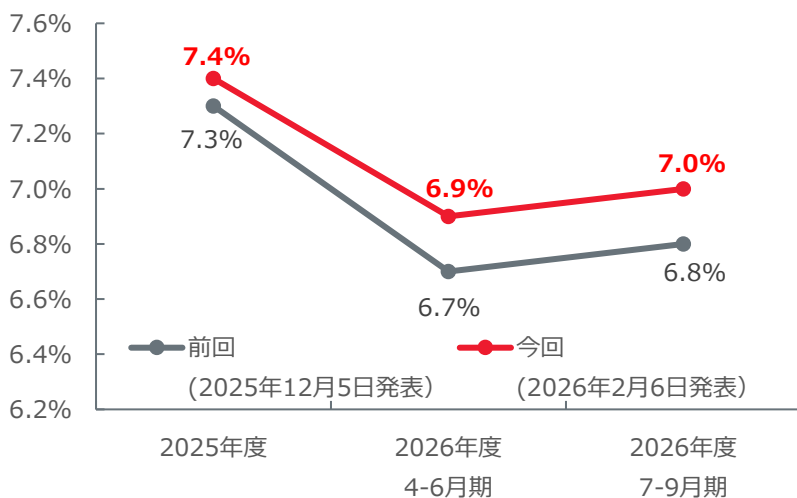
出所：Bloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

\*レポ金利、日次。

\*\*消費者物価指数（CPI）上昇率（前年同月比）、月次。新基準（2012年=100）による統計を使用。2025年12月まで。

### 【実質GDP（国内総生産）成長率見通し】

（2025年度通期、2026年4-6月期、2026年7-9月期）



出所：RBIのデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。すべて予測値。

○この資料の最終ページにご留意いただきたい事項を記載しております。必ずご確認ください。

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。

**イーストスプリング・インベストメンツ株式会社**

金融商品取引業者 関東財務局長（金商） 第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

260209(05)

(1/2)

## インフレ見直し：

- RBIは2025年度のインフレ率見通しを+2.1%と上方修正しました（前回予測は+2.0%）。2026年度の第1四半期および第2四半期のインフレ率は、それぞれ+4.0%、+4.2%と穏やかであり、目標に近い水準になります。
- 今回インフレ見通しがわずかに上方修正された主な要因は、貴金属価格の上昇にあります。一方で、RBIは基調的なインフレ圧力は引き続き低水準にあるとの認識を示しています。

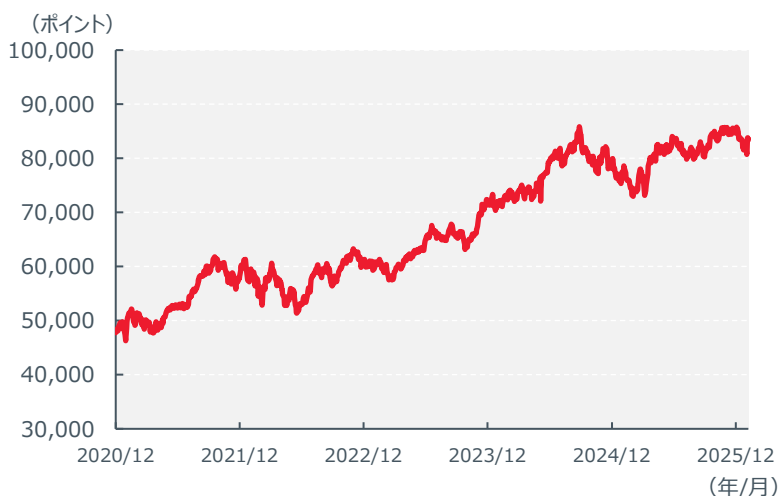
## ➤ 市場の反応と今後の見通し

- RBIによる政策金利の据え置きは市場の予想通りであり、金融市場の反応は限定的でした。2月6日、代表的な株価指数であるSENSEX指数は前日比+0.32%、インドルピーは対米ドルで-0.33%となりました。10年国債利回りは前日比変わらずの6.65%でした。
- RBIは2025年度および2026年度第1・第2四半期の実質GDP成長率見通しをわずかに上方修正し、インフレ率については今後数四半期で正常化が進むとの見通しを示しました。当社では、今後、実質GDP成長率が大きく失速するような出来事がない限り、追加利下げの可能性は極めて低いと見ています。

※ 次回の金融政策決定会合は2026年4月6日から8日に開催予定。

## 【SENSEX指数の推移】

（2020年12月31日～2026年2月6日、日次）



出所：Bloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。  
※ プライス・リターン、インドルピーベース。

## <当資料に関してご留意いただきたい事項>

○当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。○当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。○当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。○当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。○当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。